

降雨に伴う 防災情報 (第 1 報)

福島河川国道事務所では、降雨の影響により、東北中央自動車道(福島JCT～米沢八幡原IC)において基準値(時間雨量24mm)を超えたため災害対策支部(注意体制:道路)を設置しました。現在、災害等の情報は入っていません。今後の気象情報に十分ご注意ください。

1. 事務所体制 【最新の体制】

道路 : 6月11日 16時00分 東北中央自動車道(福島JCT～米沢八幡原IC) 注意体制

2. 雨量情報

【道路】 6月11日 16時00分 現在

路線名	観測所名	時間雨量 mm	連続雨量 mm
東北中央自動車道 (福島JCT～米沢八幡原IC)	東中道大笹生	28 mm	28 mm

【道路 雨量基準】

	時間雨量	連続雨量※
注意体制	24mm	77mm
警戒体制	—	105mm

※3月16日発生の福島県沖地震により、雨量基準を通常時より引き下げて対応しております。

3. 被災情報

【道路】 道路巡回を開始いたします。今のところ被災情報は入っておりません。

4. 今後の見通し

・今後、新たな情報が入り次第お知らせします。今後の気象情報等に十分ご注意下さい。

《事務所管内の情報は、右記のURLからご覧下さい》

<http://www.thr.mlit.go.jp/fukushima/>

< 記者発表会 : 福島県政記者クラブ、福島市政記者クラブ、南相馬記者クラブ >



お問い合わせ先

国土交通省 東北地方整備局 福島河川国道事務所

TEL 024-546-4331 (代)

【道路関係】

保全対策官

はやさか こうしん
早坂 肯心

内線(307)